

2012年12月21日

各位

クロダニューマティクス株式会社  
代表取締役社長 石川 孝

黒田精工株式会社所有の当社株式譲渡について

2012年12月21日をもって、当社株式の黒田精工株式会社が所有する30%をパーカーハネフィン・インターナショナル・コーポレーション（PHIC社）に譲渡することとなりました。これに伴い、当社は、PHIC社の100%子会社となります。

空気圧事業のグローバル化や更なる拡大、発展のため、1999年5月にパーカーハネフィングループと黒田精工株式会社は空気圧事業を中心とした包括的業務提携ならびに資本提携を行い、その一環として、当社は2003年10月には空気圧事業を分離して新たに設立した会社として事業を継承しました。さらに2006年3月に保有株式の70%をPHICに譲渡し、それ以降当社は、世界有数のオートメーション機器メーカーであるパーカーハネフィングループの主導の下、事業運営を行ってまいりました。この際、事業移管が円滑に完了するまで、黒田精工株式会社が当社の30%株主として残る一方、PHIC社がこの30%を買い取る権利を保有することで合意していました。今回の株式の譲渡は、事業移管が円滑に完了したとの判断に基づき、PHIC社がこの権利を行使することによるものです。

今後当社はパーカーハネフィングループの100%子会社として事業を一層発展、拡大させて行くこととなります。なお株式譲渡後も当社は黒田精工株式会社からのライセンス契約に基づき、当社製品に“Parker KURODA”ブランドの使用を継続します。さらに「クロダニューマティクス」の社名を継続使用し、現行施設において従来と変わりなく、事業を継続して行きます。

なお、今回の当社株式の譲渡により、黒田精工株式の33.4%を保有する筆頭株主であるパーカーハネフィングループと黒田精工株式会社との関係については何ら変更はありません。

以上